

施設が対応できる災害一部変更

災害時の避難場所の一覧を配布

問い合わせ
危機管理課 ☎59-2119

令和4年度版の「大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧」(A3黄色)を、広報5月号と一緒に全戸配布しています。お住まいの地域の避難場所を確認し、対応する災害や開設されるタイミングを、今一度しっかり確認してください。

昨年度からの主な変更点
各種災害警戒区域の見直しや、避難について再検討を行った結果、施設の対応災害(○や×)に一部変更が生じています。

「自分の命は自分で守る」日頃の備えが身を助ける
いざというとき、とっさの判断や行動で身を守るのは自分自身です。日頃からの備えや意識が自分の身を助けます。

ハザードマップで危険箇所を確認したり、避難場所や避難経路についてあらかじめ調べたりしておきましょう。地域の防災訓練などに参加して実際に行動してみると、気が付かなかった点も見えてくるかもしれません。

また、防災行政無線は、気象状況によって聞こえにくいこともありますので、テレビやラジオ、市の防災情報メール、災害情報テレホンサービスなど、できる限りの手段を活用してください。

災害情報テレホンサービス
防災行政無線が聞き取れなかった場合、こちらの電話番号(無料)から内容を聞くことができます。
フリーダイヤル
☎0120-590-131

市の防災情報メール
防災行政無線の内容や、市からのお知らせが登録メールに配信されます。
登録手順
①QRコードを読み取り、空メール(件名:本文不要)を送信。②数分以内に返信メールが届きますので、本文に記載されたアドレスにアクセスして、登録ページへ。③配信を希望する情報(防災情報・防犯情報・気象情報など)を選択し、「次へ」を押して登録内容を確認。④登録を確認すると、完了メールが数分以内に届きます。

登録用QRコード
※コードの読み取りができない方は、次のアドレスに空メールを作成して送信してください。
bousai.otake-city@raiden.ktaiwork.jp
※お使いのスマホや携帯電話に、迷惑メール防止設定などがある場合、otakecity@raiden.ktaiwork.jpからのメールを受信できるよう設定してから操作してください。

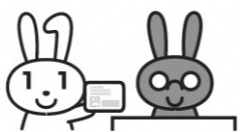
1 | マイナンバーを証明することができる
マイナンバーの提示と本人確認が同時に必要な場合、これ1枚で済む唯一のカードです。

2 | 本人確認の際の公的な身分証明書になる
金融機関での口座開設や役所での手続きの際の本人確認書類として利用できます。

3 | コンビニなどで各種証明書を取得できる
全国のコンビニなどで住民票の写し、印鑑登録証明書などが取得できます。市役所が開いていない休日や夜間でも取得できます。コンビニ交付サービスの詳細については、広報3月号または市ホームページをご覧ください。

知るよマイナンバー#2 マイナンバーカードでできること

問い合わせ
市民税務課 ☎59-2143



4 | オンライン(インターネット)で各種申請や申し込みができる
給付金申請や確定申告など、役所の窓口に行くことなく自宅などから申請ができます。

マイナポイント申し込みや健康保険証利用登録もオンラインでの手続きとなっておりますので、利用された方も多いのではないのでしょうか。

よくある質問

Q | カードを紛失した場合、どうしたらいいですか。

A | マイナンバー総合フリーダイヤル(0120950178)に連絡すると、カード機能を一時的に停止することができます。併せて警察に遺失届を出して、受理番号を控えてください。その後、市役所で紛失の届け出をした後、カードの再発行申請(有料)をすることができます。

もし、カードの再発行申請前にカードが見つかった場合は、一時停止解除の手続きが必要となりますので、市役所までお越しください。

5月12日は、民生委員・児童委員の日

支えあう
住みよい社会
地域から

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動にご協力をお願いします。

問い合わせ
地域介護課 ☎28-6226



民生委員・児童委員は地域福祉をサポートする身近な相談相手

民生委員・児童委員は厚生労働大臣によって委嘱されたボランティアで、地域の皆さんの身近な相談役として、地域福祉の中心的な役割を担っています。地域の皆さんと一緒に生活しながら、皆さんと同じ立場で相談にのり、必要に応じて行政や専門機関につなぐお手伝いをしています。

児童福祉を担当する主任児童委員

また、民生委員・児童委員の中で、児童福祉に関することを専門的に担当する主任児童委員がいます。主任児童委員は、児童関係機関・団体、教育機関などとの連絡・調整

や、地域の子もたちの健全育成や児童福祉の推進に努めています。
生活のこと、子どものことで相談があるときは、お近くの民生委員・児童委員に相談してください。
民生委員・児童委員、主任児童委員には法律で守秘義務が課せられており、相談した方の秘密は守られます。
お近くの民生委員・児童委員が分からない場合は、問い合わせてください。

専門の相談機関へつなぐお手伝い

高齢者や障害のある方の福祉に関すること、子育てなどの不安に関するさまざまな相談を受け、専門の相談機関へつなぐお手伝いをしています。

見守り活動

一人暮らしの高齢者への声かけ・安否確認などの見守り

活動、健康状態や世帯状況などの調査をしています。
情報提供
福祉に関する情報提供や関係行政機関などへ連絡調整をしています。

地域福祉活動

社会福祉協議会やボランティアグループなどと連携した地域福祉活動をしています。

医療機関に寄付

宮島ポートレース企業団

大竹市、廿日市市で組織する「宮島ポートレース企業団」は、売上金の一部を地域への還元として、高度医療機器設備の確保や充実支援のため、J A広島総合病院に20億円、広島西医療センターに5億円を寄付しました。

3月19日、ポートレース宮島イベントホールで贈呈式が行われ、広島西医療センターの奥谷卓也院長は、「コロナ禍で厳しい運営の中、ありがたく思います。恩返しとしてますます地域医療に貢献できるよう頑張ります」とお礼の言葉を述べました。

